

令和元年11月8日

5年生保護者の皆様

江戸川区立鹿本小学校
校長 太巻 美青

令和元年度 「児童・生徒の学力向上を図るための調査」結果および分析（成果と課題）

平成30年7月に東京都教育委員会は「児童・生徒の学力向上を図るための調査」（都内の小学校5年生および中学校2年生を対象）を実施いたしました。その調査結果をもとに分析し、成果と課題をお知らせいたします。

※○は江戸川区の平均を上回っているものや正答率が高かったものについて。

▲は江戸川区の平均を下回っているものや正答率が低かったものについて。

【国語】

観点別正答率（％）

国語		教科				全体
		話す・聞く	書く	言語	読む	平均
	東京都	65.3	70.4	67.4	67.4	67.6
	本校	50.5	64.8	55.1	57.1	56.9
	東京都と本校の差	-14.8	-5.6	-12.3	-10.3	-10.8

☆一覧表の「話す・聞く」は「話すこと・聞くこと」、「書く」は「書くこと」、「読む」は「読むこと」、「伝統的」は「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の略です。

▲全ての項目で東京都の平均を下回っています。全体の平均は10.8%下回っています。

▲『言語』では、短文を読んで該当する漢字を読んだり書いたりする問題が出題されました。漢字を読む問題は2問あり、正答率は70%以上でした。しかし書く問題は2問ある中、正答率は28.6%でした。今後より一層の漢字の定着を目指し、学校や家庭学習などで取り組んでいきます。

▲文中の修飾語、被修飾語の関係を理解しているかをみる問題では正答率が25.7%と大変低い状況でした。既習の言語事項を確認していくことが大事だと思われます。

▲『読む』では、登場人物の発言について、その意図を読み取る問題が出題されました。正答率は東京都の平均より10.3%低い結果でした。登場人物の行動や発言にサイドラインを引くなどをして、考えながら読み取ることを意識付けるよう指導していきます。

「読み解く力」について

『取り出す力』・・・必要な情報を正確に取り出す力

『読み取る力』・・・比較・関連付けて読み取る力

『解決する力』・・・意図や背景、理由を理解・解釈・推論して解決する力

【社会】

観点別正答率（％）

社会		教科			全体
		思考・判断・表現	技能	知識・理解	平均
	東京都	63.5	66.8	70.6	66.7
	本校	52.6	58.7	68.6	60
	東京都と本校と差	-10.9	-8.1	-2	-7

○東京都や都道府県の基本的なことについての問題は正答率が高く、知識が身に付いている児童が多いです。今後も地図帳を有効に活用していきます。

- ▲全ての項目で東京都の平均を下回っています。全体の平均は7.0%下回っています。
- ▲「思考・判断」では、調べた結果をもとに追究していく課題を見付けたり、社会的な事象や人々の取組の裏には、どのような目的があるのかを読み取ったりする問題が出題されました。単元の始めに、「なぜ」「どうして」という疑問を追究していくような学習計画を立てていきます。
- ▲「技能」では、提示されている資料の細部だけでなく、全体を捉えて解決する問題が出題されました。複数の資料から読み取れるように指導していきます。教科書内のグラフや図などの読み取りを丁寧に指導しています。
- ▲「読み解く力」では、提示されている資料を比較・関連付けて正確に取り出して、読み取る問題が出題されました。学習の中で資料から読み取る活動を丁寧に取り組ませ、また読み取りの正確さも大切だということに気付かせながら指導していきます。

【算数】

観点別正答率 (%)

		教 科			全 体
		思考・判断・表現	技 能	知 識・理解	平 均
算 数	東 京 都	47.2	65.0	67.6	59.9
	本 校	28.6	57.4	61.9	49.3
	東京都と 本校と差	-18.6	-7.6	-5.7	-10.6

- ▲全ての項目で東京都の平均を下回っています。全体の平均は、10.6%下回っています。
- ▲問題の意図を読み取ったり、解決したりする問題での正答率が低いです。ふだんの学習から分かったことを図や表にまとめたり、関係に気付かせたりさせ、図や表からの読み取りに慣れさせていきます。
- ▲「数学的な考え方」を今後さらに伸ばすために、授業の中で問題解決的な学習に取り組みます。その際に自分で考える時間を設け、友達同士で交流して多様な考えに触れさせることで授業改善に取り組んでいきます。
- ▲小数のかけ算、わり算を苦手としている児童が多く、正答率が低いです。家庭学習や一斉補習教室などで繰り返し練習させていきます。

【理科】

観点別正答率 (%)

		教 科			全 体
		思考・判断・表現	技 能	知 識・理解	平 均
理 科	東 京 都	53.0	67.0	55.0	56.8
	本 校	40.0	57.1	43.9	47.0
	東京都と 本校の差	-13	-9.9	-11.1	-11.3

- ▲全ての項目で東京都の平均を下回っています。全体の平均は11.3%下回っています。
- ▲「知識・理解」は東京都の平均を11.1%下回っています。自然事象についての知識や理解が弱いことが分かりました。様々な実験や観察を通して、知識・理解の定着を図っていきます。
- ▲「技能」は、東京都の平均を9.9%下回っています。実験の表やグラフから必要な情報を正確に取り出す力に課題があります。表やグラフを読み取る学習を繰り返し行っていきます。
- ▲「思考・判断・表現」は、東京都の平均を13.0%下回っています。実験の予想と結果を比較・関連付けて考えることに課題があります。予想や実験の結果を自分の言葉でまとめることができるようにしていきます。